



## 耐水シール・ラベル\_W45×H10mm以内

● 印字範囲：W45×H10mm



### ■カットパスの作成について

1. プリントするデータとレイヤーを分けて作成します

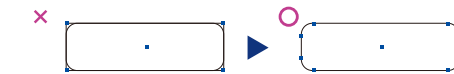
線幅は0.1mm、スウォッチの「Cut」の色でお作りください。



2. 絵柄の周囲を一筆書きになるように「一続きの線」で作成してください。



カットパスは、パス自体の形が切り抜きたい形になっている必要があります。「アピアランス」や「効果」などの機能で変型しているパスは見た目と異なる仕上がりになりますので、カットパスには使用しないでください。



3. カットラインは文字やイラストなど切れて困るオブジェクトから1mm以上の間隔をあけてください。背景のあるシールは、「塗りたし」（カットラインより背景を大きく）を作成してください。

カットパスと絵柄の間隔：1mm以上



特に小さいシールの場合は  
カットの若干のズレでもズレの目立った仕上がりになる可能性があります。  
カットラインに少し余裕をとる事が、シールをデザインする際のコツです。

- ④隣り合うシール同士のカットラインは、3mm以上離れるように配置してください。



◎絵柄は制作レイヤーか新しいレイヤーで、カットラインはカットパスレイヤーで作業をお願いします。

◎カットラインは印字範囲で作成しておりますので、サイズを変更する場合は

カットラインを消して新しく作成してください。

◎カラーモードはRGBで作成し、スウォッチよりご指定の印刷色(特色)にてお作りください。

実際の印刷色と、データ上の色味は異なりますので、

まず近似色で作成いただき、入稿前にスウォッチの色に変換すると制作しやすくなります。

◎画像を使用する場合は二階調のものを貼り込み、印刷する色に設定してください。(埋め込んでください)

◎文字はアウトライン化して(書式メニュー→アウトラインを作成)をご入稿ください。

◎入稿用データは別名保存し、開いたバージョンで保存をお願いします。

(cs6で作成した場合は、cs6で保存して下さい。)

◎印刷機の特性上、白色インクは対応しておりません。データ上白い部分はラベル紙の色となります。

(銀色素材、透明素材の場合はご注意ください。)

